



ほろみ

誓いの言葉

- 一、わたしたち商工会女性部は、女性の特性をいかし、地域振興発展のよき協力者であるとともに、推進者となります。
- 一、わたしたち商工会女性部は、商工女性の使命感に徹し、組織活性化の原動力となります。
- 二、わたしたち商工会女性部は、社会一般の福祉の増進に努め、豊かなまちづくりの担い手となります。



全国大会 in Tokyo (NHK ホール)



通常総会 (びゅあ総合)



全国大会交流会



事業承継セミナー



部員増強の表彰



新役員



関東ブロック 情報交流会



関東ブロック主談発表 県代表内さん



平成28年連合会 新年互例会



男と女のフォーラム 女性部展示



主談発表 永井さん



平成 27年度 交流研修会



主談発表 中村さん



平成28年連合会 新年互例会

商工会女性部は地域のリーダー

山梨県商工会女性部連合会会長

原田 重子



昨年は戦後七十年の節目の年でした。海外においては、今昔の感に堪えない一年であり、我々国民は事改めて平和の尊さを実感した年でもありました。一方、自衛隊のイラク派遣や、医療支援等がテレビ放映されると、割り切れない気持ちにもなります。日本では、安全保障関連法が成立しましたが、海外では「過激派組織」の行動や、中東の大量難民の続出等は目に余る多難な年でした。世界中の人々に一日も早い平和が訪れることを祈らずにはいられません。

性部が合同セミナーを開催しました。小規模事業者等の高齢化や後継者難は、廃業に直結することです。そこで、若者・女性経営者「事業承継セミナー」を開催し、事業承継による経営者の世代交代の必要性を学び、養成等の対応策を二回に渡り受講することができ、本当に勉強になりました。事業承継は時期の見極めが最も大切である事を感じました。この様な素晴らしいセミナーには積極的に参加したいものです。

さて、アベノミクスの経済政策により、景気の改善を見込んでいる我が国ですが、未だに小規模事業者には、感触さえも伝わってきません。だからと言って手を拱いているわけには参りません。商工会女性部の方々は、事業所の経営はもちろんですが、地域の担い手としてコミュニケーションにも積極的に携わるという使命感もあります。地域に対するおもてなしの心「コミュニケーション力」を養うため、二回にわたりセミナーを開催しました。とても簡単なことの様ですが、先生の話には感銘を受けました。「相手を思いやる心」「人間関係のあり方」「目的達成のための意見の共有」でした。地域でも事業所でもこの学びを魅力として、上手に活用し、地域振興の協力者として頑張りたいと思います。

今年からは申年。草木が伸びきり、果実が成熟した状態を記してありました。少しでも大きな実をつけよう、日々笑顔と優しさを忘れずに商工会女性部として誇りを持ちましょう。

初めての試みとして青年部・女

「マイナンバーの基礎知識」

マイナンバー制度の実施に伴い、中小企業を含む全ての企業に、その対応が迫られる中、女性部員が女性経営者の立場で、マイナンバー制度に対する基礎知識や企業としての対応方法を学ぶため、若者・女性経営者研修事業の一環として、商工会4ブロックごとに、青年部員の社会保険労務士さんを講師として、マイナンバーの基礎知識を中心にした実務を含む研修会を実施しました。

若者・女性経営者 研修事業実施概要

マイナンバーの基礎知識研修会に 参加して

甲州市商工会女性部部长 平塚 明美

マイナンバー制度は、住民票を有する全ての方に一人一つの番号（十二桁）を付して、社会保障・税・災害対策の分野で行政を効率化し、国民の利便性を高め、公平かつ公正な社会を実現するために、平成二十八年から利用開始されます。

全ての事業所は、マイナンバーを必要とされる範囲内で取り扱う事になり、その対応に迫られています。

商工会女性部では、制度の基礎知識や最新情報を学ぶことにより、円滑な制度導入と資質向上を目的として、四つのブロックごとに研修会を開催しました。

中北ブロックと郡内ブロックでは、社会保険労務士・行政書士の三井倫実先生を、峡南ブロックと峡東ブロックでは、社会保険労務士の中村仁先生を講師としてお招きしました。延べ九十名ほどの女性部員に参加いただき、関心の高さを感じました。

始めにマイナンバー制度の概要について説明をしていただきました。



講師 中村仁 先生

制度導入で行政手続きが簡素化される上、受けられるサービス情報等を案内してもらえるようになります。今までは、本人から申請があった場合に限り、サービスが受けられた「申請主義」から、行政から受けられるサービスの案内や申請忘れを通知してくれる「プッシュ型サービス」へと変わります。不正受給の防止と本

当に困っている方にきめ細やかな支援が行われることとなります。将来的には引越時に公共料金などの住所変更を一括で行うことや、医療や教育等の民間分野でも利用を拡大していく可能性もあります。しかし、マイナンバーで紐付けされる多くの個人情報漏洩すると、リスクも大きくなる等の諸問題もあります。

次に、事業所としてマイナンバーを取り扱うにあたって、実務的な対応について説明をしていただきました。事業所は、関係者からマイナンバーを受け取り、加工して行政機関などへ伝える立場になります。マイナンバーの取り扱いルールが厳格なため、安全管理措置整備を早急に講じる必要があります。責任の明確化や取り扱い記録等の組織整備、事務担当者の監督や教育等、漏洩や盗難防止対策の物理的安全管理と技術的管理への取り組みが求められます。

今回の研修会に参加して、マイナンバー制度の概要やポイントを学び、利用制限の厳しい特定個人情報

であるため、取扱注意事項について、理解を深めることができました。また、制度導入前にすべきことがわかり、とても有意義な研修会でした。



講師 三井倫実 先生

商工会女性部交流研修会に参加して

笛吹市商工会女性部部长 漏田 洋子

平成二十七年十二月二日女性部交流研修会が「アピオ」タワー館で開催されました。

会場入り口では「女性部のいっぴん」を紹介するコーナーが設けられ、試食・販売が行われ大盛況でした。

主張発表大会では、女性部活動と地域振興まちづくりをテーマに三名の方が発表されました。皆さんが地域で頑張っている様子が目に浮かび、参加してパワーをもらった気がしました。最優秀賞に選ばれた中央市商工会の福田陽子さんの発表は、市のキャラクターである「とまチュウ」のストラップを地域の子供たちと一緒に作り、稲穂まつりで販売した様子を表現豊かに話されました。

発表終了後、シェフの鎧塚俊彦さんの講演会が開催され、スイーツで地域活性化に貢献している貴重なお話を聞くことが出来ました。

交流会では他商工会の女性部の皆さんと交流を持つことができ、楽しい時間を過ごすことが出来ました。初めて参加させて頂き、何が出来たのか皆と話し合い、一歩ずつ焦らず前進していきたいと決意を新たにしました。

主張発表大会

発表者及びテーマのご紹介



発表者

1. 西桂町商工会 中村 千代子
女性部活動と地域振興・まちづくり
2. 中央市商工会 福田 陽子
女性部活動と地域振興・まちづくり
3. 富士川町商工会 永井 寛子
女性部活動と地域振興・まちづくり

(敬省略・発表順)

最優秀賞者
発表内容「女性部活動と
地域振興・まちづくり」

中央市商工会 福田 陽子



最優秀賞 福田陽子さん

みなさん「とまチュウ」って知ってますか？二〇一四年四月中央市れんげまつりでデビューしたトマトの妖精です。得意技は投げキッス。商工会青年部が作った中央市のかわいい宣伝部長なんです。ある時は中央市のイベントに、ある時は小学校のお別れ会に、ある時は保育園で子供たちとふれあい、そしてまたある時は、たから収穫祭でトマト音頭をいっしょに踊り、と大活躍なんです。

そんなとまチュウをもっともって地域振興の柱になってはしくて中央市商工会女性部は、とまチュウを通じて地域振興・まちづくりに取り組むみたいと考えました。

私たち女性部は何をした方がいいのでしょうか？女性部として何が出来るのでしょうか？女性部が行う地域振興事業。女性部らしい、女性部でなければできないことってないのかしら。考えてみました。多くのゆるキャラがマスコット販売しています。それなら私たちでマスコットを作ってみたら？できるの？やってみる？やってみよう。女性部が女性部らしく「とまチュウ」を普及する方法が決まりました。ではどのようにして普及していけばいいのでしょうか。そこで私たちは視察研修でマスコット販売の方法や事例を学ぶことにしました。

マスコットを販売している大型店、アンテナショップを見学しました。いろいろなキャラクターが販売されていました。そして手づくり市も見学しました。こちらは素材も金

額も多種多様、ひとつひとつの個性がひかります。最後にフェルトアート作家の方の展示会を見学しました。フェルトで作られた犬や猫はとてもしアールで、とってもかわいらしく、いまでも駆け出しなんです。とっても興奮し、感動しました。こんなに素敵なくとも、私たちのできるとまチュウを作ろう。私たちのとまチュウ「マスコット」計画は、はじまりました。

どのように作ればいいのか。業者さんへお願いして出来るようなものではなくて、手づくりでなければ出来ないもの。そこで私たちはフェルトでとまチュウを作ることにしました。

みなさんはフェルトで存知ですか？存知ですよ。羊などの毛を薄く板状に圧縮して作ったシート状のものを広くそう呼びます。私たちが使うフェルトは少し違います。羊毛を使うのですが、糸状のままのものを使い、束ね針で刺し、かたちを作ります。ニードルフェルトと呼ばれるんです。このフェルトでまずマスコット作り講習会を行うことにしました。先生は神津葉子先生。フェルト専門店を営み、フェルトアーティストとして展示会も行っている実力派です。そしてとってもやさしい方なんです。ここ大きなポイントです。一日目はフェルトになる意味もあり、パッチタイプを作製しました。型をとったシート状のフェルトに糸を刺していくのです。はじめての体験に参加した部員は楽しそう。こうか

な？といいながらぶずぶず。わたしうまいんじゃない？といたが指さしたといいながらぶずぶず。二時間経て出来上がりしました。二日目は顔だけまるまる置物タイプに挑戦です。丸はなかなか難しかったのですが、先生の指導のもとで完成。それぞれのとまチュウは個性的でとてもかわいく出来上がりました。

ちよっぴり自信をつけた私たちはストラップを作った稲穂まつりで試験販売することになりました。みんなぶずぶずがんばりました。おしゃべりももちろん健在です。おきドキ当日、売れるのかドキドキです。「かわいいう」といいながら、お客様がとまチュウを買ってくださり、あつという間に完売してしまいました。私たちのとまチュウマスコットに対する自信は深まったのです。

つぎは「地域の子供たちに発信」です。まずれんげまつりで子供たちにアンケートを実施しました。おまつり会場で販売と実演を行いました。「なにこれ？」「かわいいう」「そんな声が聞こえてきたら「とまチュウさすう」「作ってみたい？」「アンケートの「うん、かわいい」「作れるの？」「作ってみたい」と子供たちの声。そこで夏休み

に手づくり教室を開催することになりました。中央市内の小中学校にチラシを配り、あつという間に定員になりました。

キャンセル待ちあり、何組かお断りをさせていただきました。先生にお願いして、キャンセル待ちをいれて十三名で手づくり教室を開催することにしました。十一名は女の子。一名は男の子です。今はやりの手芸男子予備軍でしょいか？みんな楽しんでくれるのか？みんな楽しんでくれるのか？当日は一時

間は前から来てくれる子もいて、わくわく感が高まりました。女子がそろったところに颯爽と手芸男子予備軍君登場です。とはいかず、恥ずかしがってしまい、中に入ってきてくれません。お母さんと妹さんといっしょに参加していたことが騒いだり、ふざけたりすると思っていたのですが、みんな真剣に取り組みしてくれました。先生の話をしっかりと聞き、フェルトを針でさす音がするのをご存知ですか？ぶずぶずさすさすサクサクという音がします。子供たちの手づくり教室では先生の声とサクサクという音しか聞こえませんでした。私たちがアシスタントの女性部員に教わる時も「そんなに顔をよせると危ないよ」と声をかけなくってはいられないほど、針でさす手元を覗き込みます。その姿にわたしたちも真剣に取り組みまなくてはと気を引き締めました。一日目の全身タイプのバッチは余った材料・時間で顔だけタイプのバッチに作成に挑みます。わたしもばくも型をもらい、作っていきます。その意欲におどろいてしまいました。予想以上のくいつきです。意欲満ちた子供たちは二日目の手づくり教室に

は開催時間より早く勢ぞろい。ご安心ください、手芸男子予備軍君も開催時間より早くきました。今度はひとりです。そんな熱心な子供達といっしょにとまチュウストラップ作りがはじまりました。みんな一日目同様それ以上に真剣に取り組みしてくれました。二日二作品の予定でしたが、二つ以上のマスコットを作って、みんな大満足のうれしさをうです。手づくり教室終了後、「来年もやるの？」「来年もお願いします」の声。私たちもとてもうれし手づくり教室となりました。



「がんばって！」と華やかに声援をおくる中北ブロックの皆さん

平成27年度 提案型事業実施報告

若手後継者等育成事業（提案型事業）は、山梨県商工会連合会が商工会組織を通じて行う広域事業であり、今後の地域づくりと将来の商工会活動の担い手となる女性部の新たな活動を探る提案型の斬新な事業を積極的に支援し、地域中小企業の活性化の促進に資することを目的に実施している事業です。

平成27年度 提案型事業実施一覧

幹事商工会	実施体制	事業名
中央市	中央市・昭和町	「経営セミナー」事業
南部町	南部町	「生姜ジャム・シロップ」の販売促進のための講習会開催」事業
西桂町	西桂町	「和食文化定着調査」事業
南都留中部	南都留中部	「おもてなし接客に役立つ英会話」事業



整理収納の“こつ” マスターできたかな！

十一月は、整理収納アドバイザーの笹本美恵氏を講師に迎え、「増え続けるモノと情報の管理に生かす整理収納の“こ

つ”セミナー」がテーマでした。最初は、特定社会保険労務士の三升谷孝司氏を講師に迎え、「マイナンバー法施行に伴う事業者への影響と実務上対応ポイント」がテーマでした。マイナンバーの通知カードが順次届けられているという中で、具体的な対応や個人情報管理方法など熱心に説明していただき、改めて、社内規定の整備や、従業員教育を徹底し安全管理に万全な対策を取らなければならないと、身の引き締まる思いで講習を受けました。

つ”セミナー」がテーマでした。最初から私達女性には、耳の痛いお話が続き大笑いの連続でした。

整理・整頓・清掃・清潔・しつけの5Sに取り組む事は、きれいな環境で無駄なく安全に働きたい職場になり気持ちよく過ごす事ができる。家庭でも同じ事で、一年間使っていないモノ（着ていない服）は、いらないモノ（いらない服）の定義に皆納得し、早速明日から自分の身の回りの一日一引き出しからやってみよう！と笹本講師に誓った夜でした。

二回共それぞれに素晴らしい講師の方の講習を受ける事ができ、たいへん有意義なセミナーとなりました。



マイナンバーセミナーの様子

女性部経営者セミナー

中央市商工会女性部部長 有田 まゆみ

和食文化 蕎麦作りを体験して

西桂町商工会女性部部長 川村 民子



「そば」作りに真剣に取り組む女性部の皆さん

山梨の郷土料理の筆頭は、何と言っても『ほうとう』に尽きると言えます。信玄公が陣中食として用いたと言われ、地元の野菜たっぷりの滋味溢れる料理です。

では、この地域で特色のある食べ物と言うと、吉田の『うどん』があります。西桂町を含む郡内は戦国時代武田家の武将小山田家の所領でしたが、その頃から絹織物が主な産業となり、機を織る事は女性の仕事だったため、多忙な女性に代わり、男性が炊事を受け持ち、固くコシの有るうどんが生まれました。私も五十年前にこの地に嫁いできた頃は、毎晩義母がうどんやほうとうを作ってくれ、とても美味しかった事を憶えています。

今回私達商工会女性部は、『そば』という食材を西桂町の中に普及させるべく、若手後継者等育成事業に手を挙げ、町内のそば打ち愛好会の方達の指導を受けながら、事業を展開しました。東京から、訪五段他全国そば連盟より多



「蕎麦道」学び、丹誠こめて「そば」できました。

数の先生方にお越しいただき、「蕎麦道」についての講義を受け、実際に蕎麦打ちを体験しました。

そば打ちは、グルテンを多く含んでいる小麦粉とは違い、また、うどんを捏ねるのとは全然異質のものでした。そば粉に水を混ぜてからは、一刻一刻が真剣勝負で、途中気を抜く事は出来ません。変化していくそばに呼吸して打たなければなりません。愛好会の方々が付きっきりで教えて下さり、不揃いながらも何とか出来あがりました。家に持ち帰り、家族と一緒に食べ、蕎麦好きな主人に褒められる程、美味しく出来ました。

今回の講義の中で、一番興味深かったことは、米や小麦は精製することで、栄養たっぷりの胚芽の部分や、胚乳部だけを食べていますが、そばは胚芽や種皮の一部も食用にでき、必須アミノ酸を多く含有しているため、特に栄養価が高いという事でした。

この素晴らしい『そば』を、また、和食文化を定着させ、西桂町の町興しにしていけるよう普及活動を行っていききたいと思います。

「生姜ジャム・シロップ」の販売促進のための講習会

南部町商工会女性部部长 遠藤 洋子

特産品の生姜ジャムの販売も三年目を迎えることができ、今年度は新商品の生姜シロップを開発、販売もできるようにしました。いずれも季節限定・数量限定商品となります。

今年度は、生姜シロップのラベルを部員の手作りしてみては、との発案があり、十月に「宇賀神敦子先生」を講師にお招きして「筆POPとギフト用ラッピング講習会」を、二日間の日程で開催しました。個々の販売促進や消費者に関心をもっていたらと、部員ではない事業所の方にも参加を呼び掛けました。このような講習会は皆さん初めてとなるため、テキストと筆ペンを前にちよつと緊張していました。「お習字ではないので思い思いに筆を使って書いてみましょう」との、先生の明るくテンポの良い指導のもと、筆使いのコツを教えていただきました。先生の書く筆POP文字に魅了されると同時に、朗らかで明るい人柄に吸い込まれつつ、とても楽しく学ぶ事が出来ました。何度も何度も練習を重ね、いよいよ本番の生姜シロップ



生姜ジャムと
生姜シロップの「なんぶ美じんじゃー」

プのラベルに使う、ネーミング文字「なんぶ美じんじゃー」の作成です。戸惑いながらも、のみこみ早い皆さん、短時間のうちに割り当ての枚数を仕上げ順調に進み、早々に瓶にラベルを貼ること



講習会を楽しく受講する女性部の皆さん

が出来ました。貼っているうちに「あれーいじゃん！文字にそれぞれの個性があつていいねー」と仕上がった生姜シロップの瓶を見て皆さんの満足気な笑顔が印象的でした。

二日目は、タオル・ペットボトル・箱等を使い各種のギフト用包装と、TPOに応じた包み方・リボンの付け方・筆POP文字でのメッセージの書き方など、様々な技法を学びました。ポイントを知っていると身近な物を利用して作れることや、贈る側の真心が伝わる品に変身することなど、目からうろこいっぱい講習会でした。

私たち女性部では模索しながら失敗もありの商品化ではありますが、南部町の生姜を町内・県内外に発信・PRしながら、女性部活動を今後も部員相互が一丸となり取り組んで参ります。

おもてなし接客に役立つ英会話講習会

南都留中部商工会女性部部长 河内 晶さ子

日本一の富士山が、世界文化遺産に登録されてから三年目を迎え、私達の富士北麓地域では以前に増し外国人のお客様が多くお見えになってきています。観光地として、英語での接客を！との声に役員会において、増える外国人のお客様に、あいさつや接客を簡単な英語で出来るよう、外国人観光客に真心を伝えてリピーターになってもらいたいとの思いから、英会話の学習会を開くことが提案され、県連の補助金事業に応募しました。

若手後継者等育成事業の補助金を受け、講習会を七月の短期間に集中させ、七月下旬から繁忙期に入る観光地において、学んだ事を生かしたいと考え、「おもてなし接客に役立つ英会話講習会」を七月十四日、二十三日の間に三回開催し、延べ九十名の部員の参加がありました。講師には元外交官で海外経験が豊富な「野口晏男」先生を招き、日常英会話の習得を目指し、一日目は初級レベルの発音の練習から始め母音と子音の発音の区別などを学びました。二

日目・三日目と接客に役立つフレーズを学びました。

講習会に参加した部員さんからは、「今日学んだフレーズは早速明日から使え

るねー」また、「外国のお客

英会話を真剣に学ぶ女性部の皆さん



様を受け入れられるね！」など嬉しい言葉が聞かれ、感激しました。そして講習会の結果物として、A3の紙面にまとめパウチした「指さし英会話集」を



熱心に講義を受ける女性部の皆さん
写真提供：朝日新聞社

全部員さんに配付する事ができました。作成にあたり、あの単語この単語もと、みなさんの意見をまとめることも苦労の一つでしたが、部員さんからはとても役立っている、外国のお客様とコミュニケーションが取れるので親しみがわいた、接客が億劫にならずに楽しくなった、と感謝の言葉を頂きました。また、この講習会の様子は毎日新聞・朝日新聞両紙に取り上げて頂きました。

二〇一九年には、記憶に新しい五郎丸選手のルーティーンで話題になったラクビーワールドカップ、二〇二〇年には東京オリンピックが開催されます。私達も英語を中心に中国語、タイ語などの外国語にも取り組み、心のこもったおもてなしでお客様を迎え入れて行きたいと思っています。

Welcome to yamanakako village and oshino village!



私達の女性部活動について

北杜市商工会女性部副部長 大輪 典子



細かい作業に取り組む女性部の皆さん

私達の事業は六月のひまわりの種蒔きから始まります。奉仕活動、環境美化事業として毎年参加し、真夏の陽射しを浴びて黄色一面に咲き誇るひまわりに魅了される人達を思い描きながら作業しました。春の寄せ植え事業も行われ、十種類の色とりどりの花で個性を生かした鉢植えを作り、事業所の店先や玄関に飾り、訪れる人達への心からのおもてなしとなっています。冬はフラワーアレンジメント講習会を開催し、壁掛け用、置物用として華やかさを飾ります。

「一回目、太平洋戦争で特攻隊として短い命を散らした若者の遺書をもとに構成された、北杜市須玉町の『万歳』と語りと映像で伝える物語を二年続けて実施しました。」

「二回目は、『おばあちゃんの手紙』と題した身延町の女性の実話でした。戦争でわが子を失い、苦しい生活の中でたくましく生き抜いた母親の姿は感動と共に力を与えてくれました。」

その他に女性部では地域資源の浅尾大根を活用した割干し大根事業を行っています。事業も四年目となり、今年も順調に割干し大根ができ、冬の八ヶ岳おろしの冷たい風にあたり、甘みを沢山蓄える時期となり美味しい割干し大根が完成します。

定着しつつある女性部事業ですが、検討することはまだまだ沢山あります。これからも、女性部一同切磋琢磨しながら力を合わせ活動を継続していきたいと思っています。



みんな涙を流した講習会



三商工会「広域女性部交流研修会」

道志村商工会女性部部長 山口 かおる

道志村・南都留中部・河口湖の三商工会女性部では、毎年、『広域女性部交流研修会』と題し、会場を持ち回りしながら、仕事や生活に役立つ研修会を行っています。

今年度は、道志村商工会を開催場所として、花や木の実などを炭にして、消臭効果やインテリアにでき、活用できて楽しめる『花炭』を作る研修会を行いました。

「花炭」とは、木の実、花、葉、果物、竹の枝、紙の折鶴などを炭化させて作る炭の一種です。

素材をそのままの形で炭化させることが出来ます。材料の中でも花びらや葉は壊れやすいので慎重に焼き上げて行きま

す。材料となる花や木の実などを金属の缶の中に入れ、空気が入らないように軽く蓋をし、焚火の中で蒸し焼きにします。材料により焼き時間が異なるので注意が必要です。そして、蒸し焼き後すぐに缶を砂の中で冷やします。



蒸し焼き時間に気をつける女性部の皆さん

どんな風に焼き上がったかな？と、缶の中を覗き込む皆の顔が、子供に戻ったようでも可愛らしく見えました。

出来上がった

今後この活動を続けていき、広域商工会としてさらに交流を深めながら、女性部としてもっと前進したいと思っています。

「花炭」は、竹かごなどに和紙を敷いて飾り付けをしやす。見て楽しめる「花炭」を、自分たちの旅館や民宿に持ち帰り、玄関やトイレなどに飾りました。宿泊のお客様や近所の人たちにとっても評判が良く、喜ばれました。



「花炭」

おもてなし交流プラン

市会部
斐工性
甲商女

おもてなし交流プランの

受入をして

甲斐市商工会女性部副部長 光本 綾子

私達甲斐市商工会女性部では、平成二十六年五月から全国連の「おもてなし交流事業」の受入を実施しています。プランの内容は、「うちよつとこうしー」全国初！摘んで食べて桑の実体験く。

六月上旬に絶景の富士山を望みながら、懐かしい桑の実を味わっていただくツアーです。

一昨年は上野原市商工会女性部、昨年は愛知県尾張旭市商工会女性部の方々を迎えました。

事業の受け入れについて、どのようなおもてなしをしていいのか何度もミーティングを重ね、設定したコースの下見をして具体的な一日の流れを計画しました。

受入の当日は天候に恵まれ、参加した皆さんに完熟した桑の実を摘んで食べていただくと、「甘くておいしい！！懐かしい！」と歓喜の声が畑に響きました。

畑内にあるハウスで交流会を行い、相互の女性部の悩みなど意見交換や自己紹介など交わし、新芽の桑の葉天ぷら、桑の葉パウダーを使った蒸しパン、アイスジェラート等を食べていただき和やかに楽しいひと時を過ごしました。



甲斐市中村会長からのお話しを聞く女性部の皆さん



畑内ハウスにて交流会

尾張旭市商工会女性部には、市内において初めてのサクラソボ狩りも体験していただき、とても喜んでいただきました。また、私達のプランをより充実させるために、他県の交流事業にも毎年参加しています。今年度は、埼玉県小川町商工会を訪れました。昔、江戸からの旧道沿いはとても賑やかな街だったようです。古い建物が沢山残っていました。伝統産業である手すき和紙体験など楽しく交流できました。このように県内外の商工会女性部の方々と交流できたことは、これからの私達の事業展開に役立つことでしょう。魅力ある「おもてなし交流」の実施に皆で頑張っています。

市会部
留工性
都商女

おもてなし交流プランを

利用して

都留市商工会女性部部长 小俣 澄子

私たち、都留市商工会女性部では、新たな試みとして、伊豆の国市商工会女性部「おもてなし隊」との交流会を実施することになりました。

十一月二十日の小雨の降る中、私たちを歓迎してくださったのは、伊豆の国市商工会女性部部长橋本真理子さんをはじめとした会員、事務局の方々でした。外は生憎の雨でしたが、案内された席は、イチゴの香りに包まれていました。机の上のイチゴは、会員さんの家での初採りだそうで、イチゴの鮮やかな色と甘い香り、そして口の中に広がる美味しさのおもてなしをいただきました。

「おもてなしの心」は一粒のイチゴからも伝わり、それは日頃から事業活動で会員全体で力を合わせているからだと感じました。

その後、自己紹介を行い、地域の紹介、部員数、会員活動事業などを説明し交流をしました。参加者の仕事の内容なども紹介する中で、職業が同じ方が何人もいらしたのには驚きました。思わず会話が弾み、女性部の方々と交流ができた有意義な時間でした。

その後、橋本部長さんをはじめ会員の方々の案内で、葦山反射炉と、国の重要文化財の江川垣庵の江川邸を視察しました。



交流会にて活動事業を説明する小俣部長

※伊豆の国市女性部会員数 百九十七名

会費年間

設立

設立後年数

平成十九年四月一日

八年

千円

山梨県商工会女性部連合会 セレクション

逸品
山梨

県内女性部員の事業所には、多くの魅力ある商品・製品・サービス等がたくさんあります。
今回は、県下女性部より推薦された7事業所をご紹介します。
女性部員事業所の自慢の「いっぴん」をぜひ一度ご賞味、ご利用ください。

(記載してある価格は平成 28 年 1 月末日現在の価格です)

南都留中部
商工会

山中湖まりもマカロン

世界文化遺産の富士山麓にある山中湖に生息するフジマリモを知ってもらい守っていくことは、子供たちの未来を守る事に繋がるとの思いから開発しました。一度食べたらクセになるサクサク食感を手土産に「水の里の特産品(国交省)」選定商品。売上げの一部がフジマリモ保護のためにつかわれています。

■注文方法 電話・FAX ■賞味期限 4ヶ月

(有)サンスペースアメニティ

住 所：南都留郡山中湖村山中 865-137
電 話：0555-62-2743
FAX：0555-62-0495
E-mail：sansp140@oregano.ocn.ne.jp



120 g 680 円(税込)

焼プリン

竹林亭謹製

おおつきプリン



●牛乳、卵、砂糖のみを使用した
手作りプリンです。

1 袋(2ヶ入り)
250 円
(税込)

「おおつきプリン」
とろーりなめらか、コクたっぷりの焼プリン。
香ばしいカラメルソース、とっても美味ですよ。
ご家族皆様でお楽しみ頂いております!!

■注文方法 電話・FAX
■賞味期限 製造日から7日

竹林亭 シマダ

住 所：大月市大月 1-13-29
電 話：0554-22-0145
FAX：0554-22-0145



大月市
商工会

季節の寄せ鉢、寄せ植え

富士川町
商工会

季節の花鉢を盛り合わせた寄せ鉢・花鉢をプランターに
植え付けて戸外で楽しむ寄せ植え。ご予算に応じてカス
タマイズ。贈る方、贈られる方の笑顔を繋ぎます。
暮らしに花で彩りを！
(地方発送賜ります。送料別途必要)



三越松花園

住 所：南巨摩郡富士川町青柳町
686-3
電 話：0556-22-3021
FAX：0556-22-3021
E-mail：tomo-aki@fg7.so-net.ne.jp

■注文方法
来店もしくは電話注文
にて賜ります



ご予算に応じて
1,500 円～

柿の皮を入れたクッキー 甲州ころっきー

甲州市
商工会

女性部が開発した「甲州ころっきー」がリニューアル。甲州市特産の
枯露柿作成時に捨てている皮を乾燥しチップとして生地に練りこみ美
味しく焼き上げました。天然酵母を使ったこだわりのパンと共にご賞
味下さい。

- 注文方法 商工会またはパンテールへ
- 賞味期限 3ヶ月
- 1袋8枚入り

パンテール

住 所：甲州市勝沼町休息 1360
電 話：0553-44-5488
F A X：0553-44-5488



身延町
商工会

角ゆば

角ゆばは、水と国産大豆にこだわって作った五大のオリ
ジナル商品です。汲み上げたゆばを一枚一枚丁寧に重ね
た、食べごたえのある食感をお楽しみ下さい。そのまま
おさしみで、またはステーキや田楽、フライなどご利用
下さい。

ゆば工房 五大

住 所：南巨摩郡身延町帯金 3705-1
電 話：0556-62-3535
F A X：0556-62-3554
E-mail: yuba-godai@aquaplala.or.jp



- 注文方法
電話・FAX・ホームページ・
店頭販売可
- 賞味期限 冷蔵7日



250g 1,188円(税込)



甲斐市
商工会

甘いうめ〜だ



500円(税込)



梅ちゃんくらぶの仲間が南高梅(山梨県産)でつくった
甘くておいしい梅干です。女性部交流研修会販売時は
即完売!! その後予約殺到のやみつきの味なのです。
お茶うけにおすすめです。ぜひご賞味ください。

- 注文方法 電話予約・イベント時販売
- 賞味期限 製造日より1年



梅ちゃんくらぶ

住 所：甲斐市竜王新町 295
Yショップ竜王新町ストアはらだ
電 話：055-276-2709
F A X：055-276-2394

履いて実感! 幅広・甲高・外反母趾でお悩みの方におすすめ。

POPOLARE スーパーストレッチシューズ

南部町
商工会

伸縮性の高い上質なストレッチ素材を使用し、足入れ抜群。
ストレッチ素材の生地が足の形に併せて縦にも横にも伸びるので足や足首に適度
にフィットし、着脱も非常に楽な設計となっています。幅広設計で外反母趾の方
にもおすすめ! ヤングミセス、ミセス、ご高齢の方まで幅広い年代におすすめの
シューズです!



リビングショップ 万寿屋

住 所：南巨摩郡南部町南部 8507
電 話：0556-64-2048
F A X：0556-64-2048
E-mail: manjuya@minos.ocn.ne.jp

- 注文方法
店頭にて販売
* 電話・FAXでの
注文も承ります。

●サイズ：S・M・L・LL
●カラー：赤・茶・黒・紫



1足2,700円(税込)

関東ブロック商工会女性部 交流会に参加して

南部町商工会女性部部長 遠藤 洋子

平成二十七年七月九日～十日、埼玉県の大宮ソニックシティ大ホールにおいて、関東ブロック商工会女性部交流研修会が開催されました。参加者は、一都十県で約一五〇名、本県からは、九五名の方に参加していただきました。会場は各県代表を応援する練習で熱気にあふれておりました。本県代表の笛吹市商工会堀内知恵子さんを応援する私達も、平塚副会長の指揮のもと参加者が一体となった応援に盛り上がりました。主張発表のテーマには、「椿の花びら染め」、「二〇〇枚のせんべいを一枚にしたジャンボせんべい作りに挑戦」、「女性が元気なら町も元気になるを原点に女性部で曲作り」、「自然を生かしたおもてなしや地域づくり」、「英語を取り入れ若手部員増強」。

大宮ソニックシティにて



化までの地域の皆さんとの交流に始まり、商工会女性部の活動を理解していただくまでの苦労、活動の輪が広がり高校生と一緒に試行錯誤しながらのバラジャム作りにより、部員と地域の結びつきが一層深まった活動の発表でした。最優秀賞は、栃木県大平町商工会土屋由美子さんの「お世話やき母さんの奮闘記」でした。失敗したっていいじゃないをモットーに経験することが大

山梨県代表 堀内知恵子さん



切、婚活パーティーのベキューを企画し、出会いの場を設けた女性部ならではの活動の発表でした。

「豊かな心」があればこそな

情報交換会は浦和ロイヤルパインズにて行われ、各県の女性部の皆さんとの交流を図りつつ、本県は揃いの法被を着て、「きよしのズンドコ節」の曲に合わせて、スコップ三味線リズムを取り、炭坑節で会場に踊りの輪を広げました。

た。いつしか会場は全員参加といつてよいほどの盛り上がりで、何とアンコールをいただくほどの盛況でした。

本県女性部員相互の交流が一層深まり、有意義で貴重な研修会に参加できたことに感謝しております。

また、埼玉県商工会女性部の皆様のおもてなしにも深く感謝いたします。ありがとうございました。ごさいます。



情報交換会にて「スコップ三味線と甲斐の踊り子」披露

第17回商工会女性部全国大会 in TOKYO に参加して

荊崎市商工会女性部部長 島津 英子

平成二十七年十月七日～八日NHKホールにて、「確かな真心、未来へ続け、がんばる力！女性の輝きで街ににぎわいを」のスローガンを掲げて開催されました。

主張発表の代表者六名の発表は、さすがに全国から選出されての活動発表なだけに、私達も学ぶところが大きいになりました。

最優秀賞を受賞したのは、中国四国ブロック代表香川県の寒川福見さんでした。テーマは「部員増強への取り組み」でした。どこの商工会も同じ悩みをもち、どのようにしたら増員につながるかという事で苦心しているところですが、何事にもあきらめないで継続して活動し、「やらねばならないことは後回しにしない」という信条の中で、仲間同志がお互いに協力しあい相互が団結した結果で成果が出たのだと痛感したところです。

基調講演は「銀座のママに学ぶ、人間力！女子力！ビジネス力！」のテーマで、銀座「クラブ稲葉」オーナーママの白坂亜紀氏による講演でした。人はどんな職業につい

NHKホール



全国大会



表彰式



講演会講師 白坂亜紀氏

びしょうじょ 美商女図鑑

いきいきと活躍する魅力的な女性部員を紹介します

南部町商工会女性部員

「天子夫婦庵」の青山真弓 さんにお話を伺ってきました。

富士川の支流、佐野川渓谷沿いの車がすれ違うのも大変な道を内船駅から30分ほど走ると、見事なお茶畑が現れ、さらに奥へ進むと天子養魚場に着きます。

青山真弓さんは、静岡県清水市の出身で、運命のご縁により、南部町の山の中にある天子養魚場に嫁ぎました。主に、やまめ、あまご、あゆの養殖、放流、販売を行っていましたが、現在は魚の養殖に加え、加工（やまめの唐揚げ、あまご燻製など）を行い販売しています。



真弓さんがご主人を呼ぶ「あおちゃーん」の響きがなんとも言えない呼び声で、その呼び声に何気なく対応するご主人、そんなおしどりご夫婦に、やまめの稚魚達は、約一年をかけて大切に育てられています。

2011年の台風15号の被害により、養魚池が土砂で埋まってしまう、8万匹の魚が全て流されてしまいました。そんな状況をFacebookにアップした真弓さん、静岡の西久保消防団の方の救援、そして各地から救援物資も届き、Facebookの繋がりに驚いた真弓さんでした。これをきっかけに、Facebookでの商品注文を可能にして、東京からも注文が来るようになりました。逆境から前向きにSNSを活かしたご商売は、あまり例がないかもしれません。

見た目ビックリ！やまパンを作るきっかけは？

4年ほど前に南部町商工会の指導員さんから、やまめを使ったパンはできないかな？と問われました。真弓さんは、地元の中学校に教育支援に行っており、学校に出入りしている身延のパン屋「トレモス」さんに相談をしたところ、米粉パンに合うのでは？真弓さんが米粉パンが好だったこともあり、早速試作と試食を繰り返し、パン自体に甘みがない米粉パンがやまめの唐揚げとぴったりあったため、ヤマメの唐揚げをパン屋さんに渡し、パン生地でヤマメを挟み、焼き上げてもらい完成です。



やまめの顔が出ているのがなんとも可笑しく、見た目がちょっと？？？と思ってしまうため顔を隠したところ、知り合いのお嬢さんから、「やまめの顔が出ていないと意味がない」と言われ、その時に、「そうだ！家は魚屋だった」と気づき、現在の「やまパン」になりました。

ウワッ！と驚く方が多く、その後、気になって買いにきてくださる方も多く、一度食べるとはまってしまうとのこ



「やまパン」



◆プロフィール◆

青山 真弓（あおやま まゆみ）

天子夫婦庵（てんしめおとあん）

カズオ アンド マユミ

住 所 〒409-2301 山梨県南巨摩郡南部町上佐野 307

電 話 090-5625-7729

E-mail azulyama@agate.plala.or.jp

Facebook https://www.facebook.com/amago.yamame

営業時間 8:30 ~ 17:00



とです。私も取材中に「やまパン」をべろりと食べてしまいました。美味しかったです。

「やまパン」の名前の由来は、やまなしの青山さんちのやまめの唐揚げを米粉パンに挟んだところから、やま・山繋がりで、「やまパン」の名前になりました。

どんなところで販売されていますか？

現在のところ固定の販売場所はなく、イベントなどに参加したり、一度購入してくださった方が、Facebookやブログに載せてくれることで問い合わせをいただいたり、口コミで紹介いただいたりして販売を行い、チルド便で全国発送をしています。相手の顔の見えない販売が苦手なため、インターネット販売は行っていません。

ー必ず出店しているイベントー

☆「庵原マルシェ」毎月第1日曜日

静岡県清水中央青果市場内

☆「七日市」毎月7日（1月を除く）

静岡県清水市清水区追分 うさみ花店 駐車場

これからの目標は？

「やまパン」の全国展開を目指したい！

多くの人に食べてもらいたい！

コンフィや甘露煮も挑戦したい！と思っています。

みなさんが、Facebookにアップしてくださることで、広がっていることが嬉しいです。

魚の養殖の他にも、和紅茶を製造販売しています。「やまパン」にも合い、牛乳を沸かしてミルクティにしてもとても合います。

ぜひ、こちらも試していただきたい一品です。

商工会女性部に加入していかがですか。

商工会に販路開拓等でちょくちょくお邪魔することがあり、女性部に加入を勧められ部員になりました。女性部の行事で、和紅茶を使っていたこともありましたし、女性部の集まりにやまめの甘露煮を作って出していたこともありました。

商工会では、いろんな情報をいただけるので、これからもできるだけ顔を出すようにしたいと思っています。



商工会女性部 全国統一「100 円積立基金」事業の報告

全国統一「100円積立基金」事業は、自然災害等により被害に見舞われた商工会女性部に対し県女性連を通じて義援金を送ることにより、全国の女性部員が一丸となって、相互扶助を図ることを目的としています。

○取り組み状況

集めた基金額

(平成27年12月31日現在)

全 国	10,538,097 円
山梨県	222,600 円

○災害対策費の拠出状況

平成27年12月末日現在、以下のとおり拠出しました。

平成27年9月に発生した台風18号により被害のあった2県女性連	栃木県女性連	300,000 円
	茨城県女性連	500,000 円
計	2県女性連	800,000 円

部員増強運動実施報告

本年度も組織強化と帰属意識の高揚を目的に、平成27年9月1日から12月31日まで『県下統一加入促進強化期間』とし、純増3%アップを目標に部員増強運動を実施しました。

強化期間の成果は、新規加入者51名、純増者数29名で純増率1.7%となりました。

なお、強化期間内の成績優秀な女性部とブロックに対して、平成28年度の県女性連の通常総会の席上で表彰を行います。

商工会女性部 「エコキャップ」回収事業報告



誰でも参加できる身近な「エコ」及び「社会貢献」活動の一環として、今年度もペットボトルのキャップ回収事業（「エコキャップ」回収事業）に取り組みました。エコキャップ運動は、4つのいい事につながります。

- 1** **小さなキャップでも集めて分ければ資源**

リサイクルして価値ある材料に!
- 2** **キャップをゴミとして燃やさない**

Co2の削減により地球環境を守ります。
- 3** **世界の子どもたちを病気から守る**

ワクチン・医療用品などを送ります。
- 4** **障がい者の仕事の機会を作ります**

キャップ分別・異物除去などを行います。

平成27年度の実績で、寄附金額8,860円となり、ポリオワクチンに換算すると約443人分、はしかに換算すると約93人分、BCGに換算すると約1,265人分のワクチンの購入費などにすることができ、また環境にやさしい取り組みを行うことができました。ご協力ありがとうございました。

	平成27年度	平成26年度	平成23年～25年合計
エコキャップ数量	904.4kg	750.7kg	2,489.0kg
エコキャップ個数	393,023個	322,813個	1,072,696個
ワクチン	約443人分(ポリオ)	約376人分	約1,377人

※認定NPO法人世界の子どもにワクチンを日本委員会に寄附されます。

ワクチン参考価格一覧

ポリオ(小児まひ)	MMR (はしか、おたふく、三日ばしか)	BCG(結核)	はしか	DPT (ジフテリア、百日咳、破傷風)	五価ワクチン (DPT+B型肝炎+Hib)
約20円	約114円	約7円	約95円	約9円	約175円

生活に役立つ情報 一期一会

市川三郷町商工会女性部部長 望月 京子

葦崎市出身で、ノーベル医学生理学賞を受賞なさった大村智先生のお気に入りの言葉の一つに、「一期一会」があります。先生は、「縁があっても気が付かない人、活かさない人がいる。出会いを大事にすることが人生では大切」とおっしゃいました。

私たちは皆、なんとなく日々を過ごしていますが、もし、もっと感覚を研ぎ澄ませて生きれば、大村先生の治療薬の元となった微生物の発見のような「一期一会の出会い」に恵まれるのかもしれない。そのような出会いが、「世の中の人々のために何ができるかを優先して」とわすれ行動する」という大村先生のような人生につながってゆくのではないのでしょうか。

「一期一会」は、元は茶道の心得の言葉で、一生に一度だけの機会と思いに接しなさいという、人を大事にする意味があります。いつも、今この瞬間を大切に思い、今この瞬間に目の前にある人、モノに、関心を注ぎ、誠意を尽くしたいものです。



表彰について 平成27年度の表彰

受賞おめでとうございます。

平成28年1月8日に商工会法施行55周年記念表彰が行われ、関東経済産業局長表彰をはじめ、多くの女性部、個人に対して、山梨県知事賞、県連合会長表彰などの表彰が行われました。

関東経済産業局長表彰は以下のとおりとなります。(敬称略・()内は商工会名)

女性部功労者 小宮山 ひろみ(北杜市)
河野 勝恵(山梨市)
優良女性部 甲州市商工会女性部
丹波山村商工会女性部

Editor's Voice

編集後記

昨年の明るいニュースといえ、ノーベル賞を受賞した大村智さん。「原点は山梨」と、さまざまな形で地域への貢献の姿が紹介され、私たちも活力と光をいただきました。

もう一つは、平成25年度道府県別健康寿命順位で本県が一位となったことです。「日常的な介護に頼ることなく、心身とも健康で暮らす」感謝です。このような魅力ある山梨で、女性部の活動から様々な情報を発信できたらと思います。

今回の「ほほえみ」においても、「おもてなし」の心をもって県下其々の地域での活動をご紹介いたしました。女性部の誇りです。今年も元気に、部員各位の発展と地域への貢献にと頑張ります。引き続き女性部活動へのご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

「ほほえみ」の発行にあたり、編集委員の皆様と関係されました皆様、御礼申し上げます。

女性部広報編集委員会

委員長 迎見 佳子

編集委員

委員長 迎見 佳子

委員 (県女性連副会長・上野原市)

委員 平塚 明美(甲州市)

委員 望月 京子(山梨市)

委員 佐藤 義恵(南都賀町)

委員 遠藤 洋子(南都賀町)

委員 島津 英子(北杜市)

委員 小宮山 ひろみ(北杜市)

委員 有田 英子(中央市)

委員 山口 英子(大月市)

委員 河内 晶子(南都賀町)

委員 山田 重子(山梨市)

委員 原田 重子(山梨市)

委員 (県女性連会長)